



燃やせないごみ

処理施設に運び、破碎し、資源となる金属を取り除いた後、埋め立てています。なお、小型家電製品は選別後、リサイクル業者に引き渡しています。

収集日 毎月1回第   曜日

出し方 大津市指定ごみ袋に入れて、集積所へ出してください。

※指定袋の口をしっかりとくれない大きさのものや重さが5kg以上のものは「大型ごみ」です。

●陶磁器類

茶碗、湯のみ、皿、土鍋、花瓶、植木鉢など



●ガラス類

ガラスの食器、グラス、耐熱ガラス容器、板ガラス、ガラス製哺乳びん、化粧品のびん、かがみなど



●電球・蛍光灯

ポイント

・割れると危険ですので、紙に包むか新品の入っていた箱に入れたうえで、指定袋に入れてください。



ポイント

割れたガラスなどは危険ですので、紙に包むなど安全な工夫をしたうえで、指定袋に入れてください。

●小型家電製品

電話機(固定電話)、ポット、浄水器、トースター、ミキサー、アイロン、ドライヤーなど



ポイント

・電池は取り外してください。
・リチウムイオン電池等が内蔵されている場合は絶対に「燃やせないごみ」に出さないでください。販売店(回収協力店)で回収を行っていますので確認してください。

傘・蛍光灯のみ、指定袋から一部はみ出しても、回収できます。その場合は指定袋の口をしっかりと結んで出してください。



●小型金属類

フライパン、鍋、やかん、蒸し器、一斗缶、アルミガード、金属製のハンガーなど



●化粧品などの口くちに含めないものが入っていたびん

●哺乳びんなどの耐熱びん



●その他

傘、刃物、びんの金属のキャップ、電気コード、コンクリートがら、コイン型電池など



ポイント

- ・刃物は危険ですので、紙に包むなど安全な工夫をしてください。(中身が分かるように包みに記載してください)
- ・コンクリートがら、ブロック、レンガなどはこぶし大程度に砕いてください。
- ・電気コードなどは束ねてほどこけないようにして出してください。
- ・コイン型電池はテープで絶縁して出してください。



こぶし大程度にする



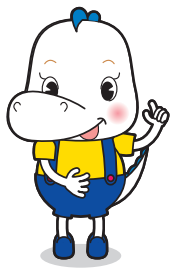
リチウムイオン電池等を「燃やせないごみ」に出さないでください!

リチウムイオン電池等が「燃やせないごみ」に出されたことが原因で、ごみ収集車の火災が発生しています。分別の誤りにより、収集中の車が発煙・炎上することで、収集員や近隣の市民の皆様が危険にさらされます。リチウムイオン電池等は家電量販店等で回収を行っていますので、回収対象が確認してください。

販売店回収対象外のリチウムイオン電池等について

販売店(回収協力店)で回収されないリチウムイオン電池等(リチウムイオン電池等と、その取り外しが困難な小型家電製品(電動歯ブラシ、シェーバー、電子たばこ、ハンディファンなど))は、市が収集を行います。

月1回の「びん」の日に、びんとは別の袋(大津市指定ごみ袋)に入れて出してください。



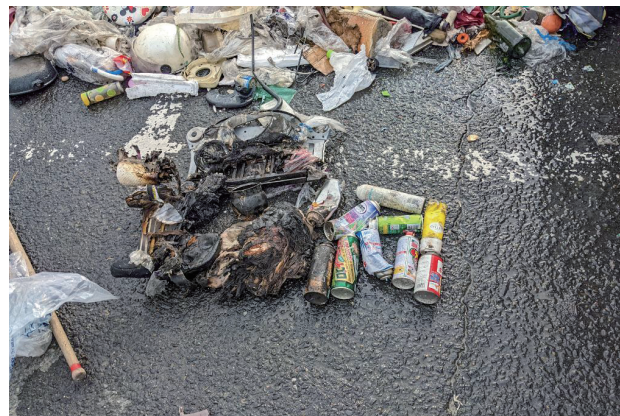
市内の回収協力店一覧はこちらから



「びん」の日に出す際の注意点



▲実際に発生した火災



その他のごみ収集車火災の原因

スプレー缶・カセットボンベや使い捨てライターが「燃やせないごみ」に出されたことが原因で、火災が発生したこともあります。下記のとおり正しく分別してください。

- スプレー缶・カセットボンベは、穴を開けず必ず中身を完全に吹ききってから「かん」の日に出してください。
- 使い捨てライターは、必ず中身を空にして「燃やせるごみ」の日に出してください。

ごみ収集車の火災の詳細はこちらから→



「燃やせるごみ」の日



使い捨てライター

